

令和 2 年度事業報告書

社会福祉法人 敬老会

1. 総 括

・令和 2 年度は、令和元年度から引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組に追われるがままスタートした。そのような状況下ではあったが、令和 2 年度事業計画を実行可能な限り対応した。ご家族、ボランティアをお呼びする行事は中止としたが、入所者が密になる行事は各フロアで実施するなど、工夫した。新しいスタイルでの取り組み等、発想の転換が出来、大変な中でも新しい発見が出来たこともあった。しかし、新型コロナウイルス感染拡大は年度末を迎えても依然として感染状況は高止まりのままである。令和 3 年度は新型コロナワクチン接種が始まるが、感染予防対策の徹底はこれからも継続して必要である。新型コロナウイルス感染症関係は後にまとめを記載する。

・地域貢献活動として取り組んできた「はなみずき CAFE」を、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催しなかった。

・職員の腰痛予防のため、2 代目の介護ロボット「マッスルスーツ」を導入した。特に中腰姿勢での移乗介助において腰への負担を軽減する。

・令和 3 年度の介護報酬改定に向けて、3 月に介護記録用タブレットを導入した。質の評価やデータ活用を行いながら、質の高いサービスを提供することを目的に「科学的介護」に取り組んでいく。

2. 評議員会・理事会・監事監査の開催状況

令和 2 年 5 月 28 日（木）

監事による監査

令和元年度決算監査

令和 2 年 6 月 6 日（土） 決議の省略

理事会

令和元年度事業報告、決算について

定時評議員会の招集について

理事長の職務執行状況の報告

令和 2 年 6 月 15 日（月） 決議の省略

評議員会

令和元年度事業報告について、平成 30 年度決算について

令和 3 年 3 月 28 日（日） 決議の省略

理事会

令和 2 年度補正予算について

令和 3 年度事業計画、予算案について

決議の省略の方法による評議員の招集について
理事長の職務執行状況の報告

令和2年3月31日(水) 決議の省略

評議員会

令和2年度補正予算について

令和3年度事業計画、予算案について

3. 施設・設備整備事業

①エアコン 1台(シルバーハイツ宮崎 洗濯室)

事業総額 154,000円

②パソコン 1台(シルバーハイツ宮崎 栄養課)

事業総額 110,880円

③IHコンロ式(シルバーハイツ宮崎 厨房)

事業総額 880,000円

⑤低床ベッド 2台(シルバーハイツ宮崎)

事業総額 567,600円 *新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業 10/10

⑥マッスルスーツ 1台(シルバーハイツ宮崎)

136,400円 *福井県介護ロボット導入支援事業 1/2

⑦食器乾燥機 1台(アクティブケア宮崎)

209,000円

⑧電気温水器更新 1台(シルバーハイツ宮崎 2F汚物室)

202,070円

⑨FortiGate UTM 1台(シルバーハイツ宮崎)

264,000円

⑩CarePalette(ソフトウェア) 6台(シルバーハイツ宮崎)

928,950円 *福井県ICT導入支援事業 1/2

⑪オンラインバス(イス浴)更新 1台(シルバーハイツ宮崎)

10,348,800円(リース 123,200円×84回)

4. 助成金

①令和2年度 民間社会福祉施設整備事業利子補給補助金

5月20日 166,125円 (利息×1/2)

備考

借入金 福祉医療機構

借入金元金 8,860,000円

借入金利息 332,250円

②新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業

	シルバーハイツ宮崎	短期入所生活介護	アクティブケア宮崎	合 計
慰労金	2,250,000	0	850,000	3,100,000
〃 振込手数料	19,000	0	7,000	26,000
介護サービス提供支援事業	1,900,000	264,000	648,000	2,812,000
合 計	4,169,000	264,000	1,505,000	5,938,000

③福井県介護ロボット導入支援事業補助金

62,000 円（未収補助金）

④福井県 ICT 導入支援事業補助金

729,000 円

内訳 306,750 円（補助金事業収入）

422,250 円（設備整備補助金収入）

5. 借入金の償還

令和元年度

借入先	当期償還額	残高
独立行政法人福祉医療機構	8,860,000 円	17,720,000 円
福井信用金庫	1,500,000 円	1,675,000 円
合計	10,360,000 円	19,395,000 円

6. 借地料の支払い

令和元年度

シルバーハイツ宮崎職員駐車場 (794 m²) 1,800,000 円

アクティブケア宮崎職員駐車場 (300 m²) 768,000 円

令和 2 年度事業報告書

介護老人福祉施設 シルバーハイツ宮崎

1. 年間入所者数

別紙のとおり

2. 職種別職員数（令和 3 年 3 月 31 日現在）

職種 形態	施設長 兼医師	介護	看護	管理 栄養士	相談員/ 介護支援 専門員	事務	その他	合計
常勤職員	1(1)	18(17)	2(3)	1(1)	2(1)	3(3)		27(26)
介護福祉士		15(14)						
パート等 非常勤職員		3(4)	1(1)				7(7)	11(12)
介護福祉士		2(2)						
嘱託		1(1)						1(1)
介護福祉士		1(1)						
合計	1	22 (22)	3(4)	1(1)	2(1)	3(3)	5(7)	39(39)
介護福祉士		18(17)						

（ ）は前年同月日

*退職 正職員 3名（介護職員 2名、看護職員 1名）

パート 2名（介護助手 1名、宿直 1名）

*入職 正職員 4名（介護職員 3名、生活相談員 1名）

パート 1名（宿直 1名）

3. 年間行事实施内容

別紙のとおり

4. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康管理、衛生管理等実施内容

別紙のとおり

令和2年度事業報告書

認知症対応型共同生活介護アクティブケア宮崎

1. 年間入所者数

別紙のとおり

2. 職種別職員数（令和3年3月31日現在）

職種	管理者	介護	看護					合計
形態								
常勤職員	1(1)	7(7)	1(1)					9(9)
介護福祉士	1(1)	6(6)						
パート等 非常勤職員		6(6)						6(6)
介護福祉士		2(2)						
嘱託		1(1)	1(1)					2(2)
介護福祉士		1(1)	1(1)					
合計	1(1)	14(14)	2(2)					17(17)
介護福祉士	1(1)	9(9)						

() は前年同月日

*退職 正職員1名（介護職員）

*入職 正職員1名（介護職員）

3. 年間行事实施内容

別紙のとおり

4. 職員研修、職員会議、災害訓練、健康管理、衛生管理等実施内容

別紙のとおり

令和2年度 新型コロナウイルス感染症感染拡大にかかる対応、支援等

●ご家族との面会

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
面会中止					8/3				12/14			
予約制面会				7/1			10/17					
WEB面会		5/10										

*予約制面会では、毎週水、土、日 10:00～11:00で2組、14:00～15:00で2組とし、電話で予約受付した。面会者は1～2人までとした。事前に予告の文書をご家族に郵送した。面会時には、面会簿に「面会者記録チェックリスト」を記入してもらい、マスクとフェイスシールドを着用してもらった。

*看取りの方は、曜日指定はないが、電話予約にて面会の対応をしている。

*WEB面会は、毎週日曜日 14:00～15:00 6組までとし、LINEにて対応している。

●入所者様の対応

- ・新規入所者及び短期入所利用者の入所時にはマスクを着用してもらい、入浴は最後に入って頂く(2週間)。
- ・食事は部屋ごとにテーブルについてもらう。テーブルにパーテーションの設置。
- ・受診や外出の際は、マスクを着用して頂く。

●職員の対応

- ・マスク着用、手指衛生の徹底。ワンケアワンプッシュ(職員に消毒液を配布)
- ・出勤前の検温。出勤時に記録する。発熱等の症状があった場合の「連絡体制」フローを作成し、周知した。
- ・県外への不要不急の外出を控える。やむを得ず県外へ外出した場合は、帰県後1～2週間の自宅待機。
- ・(接待を伴う飲食店、カラオケボックス、ライブハウスなど)人が密になる空間に集団で集まることを避ける。
- ・休憩室の机の配置を変え、他の職員と一定の距離を保つようにした。
- ・体調不良時、PCR検査を受ける場合など、報告・連絡・相談の徹底。
- ・委員会や会議は、他の職員と一定の距離を保ち、要点を簡潔に話し合い、手短かに終わらせる。
- ・外部研修はWEBで参加。
- ・慰安旅行、歓迎会、忘新年会の中止。

●行事、委託事業等の対応

中止としたもの	備考
入所者健康診断(4月)	年2回
納涼祭	
誕生会等でボランティアの方を招くこと	
菊人形見学	

お経、法話に住職を招くこと	
外食、ショッピング	
縮小したもの	
花見	車窓から楽しむ
敬老会、運動会、クリスマス会、誕生会	各階で開催する
散髪	毎月⇒2ヶ月に1回
業者委託関係	
消防用設備点検	年2回⇒年1回
ISO維持審査	リモート
ワックスがけ、ガラスクリーニング	職員で対応
カーテンクリーニング(県外業者)	感染状況をみて10月に実施

●支援頂いたもの

	事柄	支援元	備考
4月	消毒液	厚労省	
5月	マスク(布製)	厚労省	入所者、職員
5月	応援金	越前町	970,000円 職員
5月	牛乳無償提供	J-milk	入所者、職員
6月	マスク(不織布)	福井県	職員
7月	マスク(布製)	小杉織物(株)	職員
7月	マスク(布製)	厚労省	入所者、職員
7月	ガウン、フェイスシールド	厚労省	
10月	慰労金	福井県	3,100,000円 職員
12月	感染症対策支援事業 マスク、タブレット、自動水栓、ベッド、非接触型体温計、グローブ	福井県	2,838,000円
3月	フェイスシールド、マスク、グローブ等	福井県	感染拡大防止衛生、防護用品
その他	マスク	ご家族	手作りマスク

マスク等が品薄になり、価格も高騰した。備蓄を確保するため、4月に購入したマスクは通常の7～11倍の値段だった。納品も1～2ヶ月待ちだった。11月ごろ、価格も4.5倍くらいに落ち着いてきた。3月では、1.6倍くらいにまで値が下がり、納品までに時間もかからなくなった。プラスチック手袋も同様に品薄、価格高騰に見舞われた。3月ごろは落ち着いてきたが、ニトリル手袋が価格高騰になっている。